

「新四国のみち」ニュース（仮称）

創刊準備号（平成14年9月3日）



《 はじめに 》

新四国のみちとは

「新四国のみち」とは、地域の資産となり、地域外の人たちにとっても魅力となる、安全快適な歩行者空間等（歩行者空間等には、自転車のための空間を含む）整備事業をいいます。具体的には、遍路道、歴史的街道に沿う地域における歩行者空間等、及びこれら地域と鉄道駅、港等の交通拠点や道の駅等の休憩、情報拠点を結ぶ歩行者空間等を対象として、地域住民（自治会含む）、地域の団体（NPO、経済団体等）が、道路管理者と一緒に整備する個々の事業の総称です。

現在までに四国内の13地区指定がなされ、各地区で多種多様な活動がなされています。また、これまでに計画策定された地区は長尾・鴨島の2地区となっています。

ニュース発刊について

新四国のみちに認定された各地区では、地区ごとにアイデアを凝らしたイベントの実施、パンフレットの作成など積極的な活動が行われています。計画策定やイベントなど様々な活動をする上で参考となる各地区の取組状況を相互に情報交換することで、各地区の連携も深めていただくことを目的に「新四国のみち」ニュース（仮称）を発行します。

《 地区の最近の活動紹介 》

1. 徳島県・鴨島地区・神山地区でウォーキングイベント開催

徳島県鴨島地区・神山地区では、本年5月19日「空海をたどるいやしの道」ウォークを開催しました。山道コース（鴨島町～神山町15.6km）、平地コース（市場町～鴨島町14.2km）の2コースで開催し、山道コースに約420名、平地コースに約170名が参加。心地よい新緑や雄大な景色を楽しみました。



2. 愛媛県宇和町卯之町地区・大洲地区のパンフレット作成

愛媛県卯之町地区では、本年3月、新四国のみちを紹介するパンフレットを作成しました。散策コースやコース上のみどころなどを紹介しています。

また、本年5月には道路ガイド冊子「南予路にきなはいや」で卯之町・大洲の両地区を紹介しています。両パンフレットとも、愛媛県南予地域の道の駅などで無料配布しています。



3. 高知県安芸地区でルートが確定

高知県安芸地区では、第6回「歴史と文化にふれる歩くみちづくり懇話会」を6月27日(木)、安芸市内で開催し、ルートや今後の活動等について話し合いを行いました。

会では、3人の委員及び安芸市からあわせて4案のルート提案があり、活発な議論が行われメンバーの意向を総合的に反映した安芸市案を基本としたルートが決定されました。



ルート名については、現在まで仮称「やすらぎといやしのルート」を用いてきましたが、安芸市らしさを出すということでキャッチフレーズと同じ「童謡の里くつをならして歩かんかえ」とすることで全員が一致。基本計画・パンフレットの作成等も進めていくこととしました。また、ルートの整備に向け7月には、懇話会メンバーによる現時点でのルート点検を実施しました。

(ルート概要)

ごめん・なはり線安芸駅 浄貞寺 岩崎弥太郎生家 野良時計 土居廓中 安芸城跡 書道美術館 内原野陶芸館 内原野公園 元気館 安芸駅(延長約15km)

4. 徳島県神山地区で地区推進会議を開催

神山地区で「第1回神山町いやしのみち井戸端会議」を7月18日(木)に開催しました。お遍路の善根宿(ぜんこんやど)として名高い柳水庵(りゅうすいあん)に委員や部落の代表者、行政関係者ら約30名が集まり、和やかな雰囲気の中で、活発な意見交換が行われました。



会議中には歩き遍路の若者が休憩に訪れたこともあり、周辺の遍路道について意見を頂く場面もありました。今後できるだけ遍路道沿いで会議を行っていく予定です。

(注釈)善根宿・・・お遍路さんへのお接待の一つとして、無料で宿を提供しているお宅のこと

5. 高知県野市町西野・大谷地区で地区懇談会開催

高知県西野・大谷地区地域懇談会(第6回)を4月26日(金)、野市町内で開催しました。今回の懇談会では、長期間温めてきた野市地区ルートの名称がついに決定。「野開きのみち」「三宝の里道」「自然・歴史"ふれあいの道」の3候補での決選投票結果、「野開きのみち」に決定しました。

聞き慣れない言葉がかえって町外の人に、新鮮さと興味を引くと好評で、「野開き」とは「野中兼山が開いた」という意味と、「野市をこれから開いて発展させていこう」という思いが込められています。

6. 高知県梼原町東区・太郎川地区で地区懇談会開催

梼原地区では、雲の上のみちの懇談会（第5回）を4月30日(火)、梼原町内で開催しました。今回の懇談会では、具体的なイベント計画・決定したルートへの整備計画・維持管理体制等について話し合い、地域懇談会が各々で活動をしている組織や個人の母体となることを確認しました。

イベントについては、委員の中に地元の歴史や史跡に詳しい人もいることから、歴史上の意義や現代のお遍路の様子をふまえた既存のイベントや懇談会主催のイベント等様々な案がだされました。しかし、様々な意見が飛び交い今回では最終段階に至らなかったため、維持管理体制も含め、もう一度懇談会を開催することとしました。

次回は、委員の方々のイベント等への思いを全て個々に聞き、まとめてから開催します。そのため、開催時期は未定ですが、早期に開催し懇談会としての総意をまとめる予定です。

7. 新四国のみちHPをリニューアル

事務局では8月に新四国のみちHPをリニューアルしています。広く一般の人が興味を持って歩いてみたくなるような地区の特色やイベント情報（観光ガイド的な情報）を幅広く載せていきたいと思えます。

なるべく、最新の情報を掲載していきたいと思えますので、地区の情報を電子データでお寄せ願います。



新四国のみちHPアドレス

<http://www.skr.mlit.go.jp/road/sinsikok/index.html>

《 編集後記 》

各地区で、計画策定に向けた地区懇談会が頻繁に開催されています。どんなルートを歩きたいか、楽しく歩くためには何をしたらいいか、盛んに議論されています。そんな各地区の活動をお手伝いするニュースにしたいと思えます。ちょっとした活動でもどんどん紹介していく予定です。各地区の取組や、掲載してほしい情報など、どしどしお寄せください。ニュースの名称も仮称です。良い名前が思いついたらお知らせください。

また、「新四国のみち」ニュース(仮称)は準備号から関係機関にメール配信後、一般の方からも見て頂けるよう、順次HPにアップしていきます。(黒木)

編集・発行

新四国のみち事務局

四国地方整備局道路部地域道路課 黒木、近藤

TEL 087-851-8061(代表)

HPアドレス: <http://www.skr.mlit.go.jp/road/sinsikok/index.html>

E-Mail: kuroki-k8812@skr.mlit.go.jp , kondou-m8812@skr.mlit.go.jp